

日本国際理解教育学会の皆様へ

## 2013（平成25）年度日本国際理解教育学会

### 研究・実践委員会 第1回公開研究会（愛知）のご案内

研究・実践委員会委員長 嶺井明子

愛知研究会場 担当 宇土泰寛

いよいよ1学期も終わり、夏休みに入られ、学会会員の皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、研究・実践委員会では、第1回公開研究会を愛知県名古屋市にあります椋山女学園大学附属小学校で、開催することにしました。当日は、午前中に授業公開を実施し、午後下記のような研究協議会を開催する予定です。

どうぞ新校舎が完成し、ユネスコスクールにも認定され、新たな学校づくりにも挑戦しています椋山女学園大学附属小学校においでください。また、当日の研究会には、国際理解教育にたいへん熱心に取り組んでいる愛知県や三重県など東海地方の先生方も参加する予定です。

学会におきましても、研究委員会と実践委員会が統合した初年度の研究会でもあり、ぜひ大勢の皆様のご参加を得て、理論と実践の統合的な協議を展開できればと願っています。

#### <第1回公開研究会の内容>

日 時 9月28日（土）10時30分～16時30分

集合時間・場所 椋山女学園大学附属小学校1階フレンドシップホールに10時30分。  
旧校舎（幼稚園使用中）と新校舎を結ぶ未来橋の下の通用門から橋を渡って、3階の正面玄関からお入りください。

**公開授業** 3校時（10時45分～11時30分） 4校時は帰りの会で、下校指導。

昼食・休憩 覚王山の駅までの東山通りや日泰寺の参道に食堂やレストランがあります。  
フレンドシップホールで、お弁当を食べていただくこともできます。

**公開研究会** 午後1時～午後4時30分 場所 1階フレンドシップホール

趣旨説明 （嶺井明子 筑波大学、宇土泰寛 椋山女学園大学／附属小学校）

#### 第1部 授業研究

- ①椋山女学園大学附属小学校の実践 （川野幸彦＋授業者 椋山小学校）  
地球的課題「水と生活」を基盤としたユネスコスクールとしての取り組み
- ②名古屋市立愛知小学校の実践 （林敏博 蓬来小学校）  
多文化共生を基盤としたユネスコスクールとしての取り組み
- ③研究協議
- ④助言とまとめ （大津和子 北海道教育大学）

#### 第2部 研究・実践委員会からの提起

- ①特定課題研究プロジェクトの研究結果振り返り （杉田かおり 筑波大学）
- ②実践委員会の成果の振り返り （山西優二 早稲田大学）
- ③理論と実践の統合、実践を臨床的に研究する理論の構築（渡部淳 日本大学）

**茶話会**：16時30分～17時。

せっかくの機会ですので、いろいろな方との出会いをおつくりください。

**アクセス**：名古屋駅から12分の地下鉄東山線の覚王山駅 下車

西出口の改札口を出て、4番出口を左に進まれ、2つ目の信号を左に曲がり、坂道に沿ってお進みください。徒歩5分で着きます。

**連絡先**：椋山女学園大学附属小学校 052-751-5451 （校長：宇土、教頭：松原）

宇土泰寛：[uto@sugiyama-u.ac.jp](mailto:uto@sugiyama-u.ac.jp)